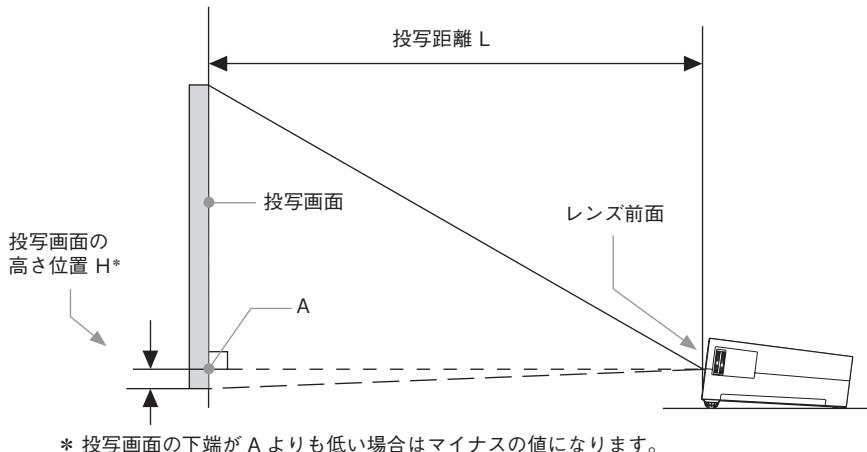


VPL-EX145 / EX175 投写距離

投写する画面のサイズごとの投写距離と投写画面の高さ位置を示します。投写距離は、レンズ前面から投写面までの距離です。投写画面の高さは、レンズ中心から投写する面に対して垂直に引いた線と投写する面が交差する位置(図中A)から投写画面の下端(天井設置時は上端)までの距離です。

床置き設置時(アジャスター伸ばさず、キーストーン補正あり)



投写距離表(アスペクト比 4:3)

単位:m

画面サイズ		投写 距離 L	投写画面の高さ位置 H	
対角 D	横×縦		投写距離 L 最短時	投写距離 L 最長時
80型(2.03 m)	1.63 × 1.22	2.28–2.94	– 0.11	– 0.02
100型(2.54 m)	2.03 × 1.52	2.85–3.68	– 0.13	– 0.02
120型(3.05 m)	2.44 × 1.83	3.43–4.42	– 0.16	– 0.03
150型(3.81 m)	3.05 × 2.29	4.29–5.54	– 0.20	– 0.03
200型(5.08 m)	4.06 × 3.05	5.73–7.40	– 0.27	– 0.04

投写距離計算式

D : 投写画面サイズ(対角)

H : レンズ中心からスクリーン下端までの高さ

計算式1(投写距離 L)

単位:m

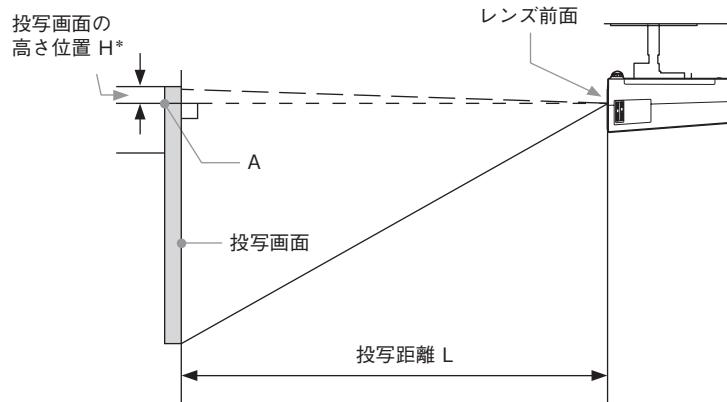
投写距離 L 最短時	投写距離 L 最長時
$L=0.0288 \times D - 0.0296$	$L=0.0371 \times D - 0.0290$

計算式2(投写画面の高さ位置 H)

投写距離 L 最短時	投写距離 L 最長時
$H= - 0.00134 \times D + 0.00090$	$H= - 0.00021 \times D - 0.00048$

VPL-EX145 / EX175 投写距離

天井設置時(底面が天井と平行になるように設置、キーストーン補正あり)



* 投写画面の上端が A よりも高い場合はマイナスの値になります。

投写距離表(アスペクト比 4:3)

単位:m

画面サイズ		投写 距離 L	投写画面の高さ位置 H	
対角 D	横×縦		投写距離 L 最短時	投写距離 L 最長時
80型(2.03 m)	1.63 × 1.22	2.27–2.93	– 0.23	– 0.18
100型(2.54 m)	2.03 × 1.52	2.84–3.67	– 0.29	– 0.23
120型(3.05 m)	2.44 × 1.83	3.42–4.42	– 0.35	– 0.28
150型(3.81 m)	3.05 × 2.29	4.28–5.53	– 0.44	– 0.34
200型(5.08 m)	4.06 × 3.05	5.71–7.38	– 0.59	– 0.46

投写距離計算式

D : 投写画面サイズ(対角)

H : レンズ中心からスクリーン上端までの高さ

計算式1(投写距離L)

単位:m

投写距離 L 最短時	投写距離 L 最長時
$L=0.0287 \times D - 0.0296$	$L=0.0371 \times D - 0.0290$

計算式2(投写画面の高さ位置H)

投写距離 L 最短時	投写距離 L 最長時
$H= - 0.00296 \times D + 0.00258$	$H= - 0.00231 \times D + 0.00116$

天吊りをする場合には、天吊り金具メーカーにお問い合わせの上、天吊り金具メーカーが本製品への対応を保障する天吊り金具をご使用下さい。